

教育民生常任委員長報告

平成26年12月17日

今期定例会において、教育民生常任委員会に審査付託となりました議案6件について、その審査の経過と結果をご報告申し上げます。

本委員会では、去る12月11日に委員会を開催し、担当部長等の出席を求め、慎重に審査いたしました。

議案第105号「三次市介護保険法に基づく指定介護予防支援等の事業の人員及び運営並びに指定介護予防支援等に係る介護予防のための効果的な支援の方法に係る基準に関する条例（案）」外議案5件については、審査の結果、いずれも全員一致をもって原案のとおり可決してよいものと決しました。

審査の過程において、各委員から述べられた指摘及び意見について、その主なものを申し上げます。

第2次三次市総合計画に掲げる「高齢者が安心して暮らせるまちづくり」を推進するためには、益々、地域包括支援センターの役割は重要となってくる。

引き続き、介護保険制度改正の徹底した周知を行うとともに、適切な人員体制の整備など、介護サービスが後退しないよう、関係機関・関係者とより一層連携した取組に努められたい。

以上、述べました事項のほか、委員会審査において各委員から述べられた指摘及び意見についても、今後十分に反映していただくよう要望し、委員長報告を終わります。